

# 理研会報

平成23年 6月 7日

NO.349

今年度初めての理研会報 349では、平成23年度理科研究部のスタートにあたっての研究部長のあいさつや平成23年度に予定します事業に関する内容等を掲載します。

研究部長挨拶

「理科研究部の一層の充実をめざします。」

四街道市立中央小学校 森 成雄

今年度、印教研理科研究部の部長という大役を仰せつかり大変責任を感じております。昨年度は、第47回千理研印旗大会が行われ、理科研究部の総力をあげての取組で、大成功に終わりました。この業績を踏まえ、今年度はさらに理科研究部の一層の充実のために努力してまいりたいと思います。

理科研究部では、主催事業として印教研集会、理科作品展、実技研修会（各部会）を行っています。中でも印教研集会は、各部会の先生方の地道な研究が素晴らしい成果をあげています。小学校・中学校とも新学習指導要領の趣旨を踏まえた研究でこれからの理科指導の指標として大いに期待が持てるものばかりです。また、理科作品展では、自由研究指導法研修会での指導の効果が表れ、質の高い作品が増えてきました。各部会ごとに行われている実技研修会でもそれぞれ工夫された内容で大きな成果をあげています。

このように理科研究部は、いろいろな取組を通して、先生方の指導力の向上については、子どもたちに確かな学力を育成するために努力しております。

今年度も昨年度までの実績を大切にしつつ、さらに質の高い取組をめざしていきたいと思います。先生方のご協力をよろしくお願いいたします。

また、11月11日（金）には、印教連指定の理科の公開研究会が四街道市立栗山小学校で行われます。栗山小学校では、理科の研究主題を「自然の中の不思議さに気づき、生き生きと取り組む理科学習」とし、研究に取り組んでいます。理科研究部としてもいろいろな面から協力をしていきたいと思います。こちらにつきましてもご協力よろしくお願いいたします。

